

平成 18 年 8 月 11 日

各 位

会社名 ロイヤルホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 今井 明夫
(コード番号 8179 東証第一部、福証)
問合せ先 執行役員財務経理部長 藤岡 聡
(TEL 03-5707-8813)

中間業績予想（連結及び単体）の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 18 年 2 月 17 日に公表いたしました平成 18 年 12 月期（平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）中間業績予想（連結及び単体）を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、通期業績予想は、中間決算公表時（平成 18 年 8 月 23 日予定）に発表いたします。

記

1. 平成 18 年 12 月期中間業績予想の修正

(1) 連 結（平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	54,300	1,400	1,100
今回修正予想(B)	53,000	1,700	680
増減額(B)－(A)	△1,300	+300	△420
増減率(%)	△2.4	+21.4	△38.2
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 12 月中間期実績)	48,212	1,771	1,364

(2) 単 体（平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益 (△純損失)
前回発表予想(A)	4,800	450	850
今回修正予想(B)	4,600	570	380
増減額(B)－(A)	△200	+120	△470
増減率(%)	△4.2	+26.7	△55.3
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 12 月中間期実績)	33,409	613	△1,368

(注) なお、売上高には、その他の営業収入を含めて記載しております。

2. 修正の理由

(1) 連 結

ホテル事業が好調を持続したこと、機内食事業が当初計画を上回る業績を維持したことにより、経常利益は予想を上回る見込みです。

なお、平成18年中間期に計上が見込まれていた店舗賃借権等の売却に伴う特別利益の計上平成18年7月にずれ込んだこと等により、中間純利益は予想を下回る見込みです。

(2) 単 体

配当金収入が予想を上回ったこと、高速道路における外食事業が順調であったこと等により、経常利益は予想を上回る見込みです。

なお、平成18年中間期に計上が見込まれていた店舗賃借権等の売却に伴う特別利益の計上平成18年7月にずれ込んだこと等により、中間純利益は予想を下回る見込みです。

以 上